

令和2年10月28日

東京商工会議所会頭 三村明夫 様

東京都議会自由民主党
幹事長 山崎一輝

国際金融都市東京の実現に向けて

東京は、成長侵略の柱として外資融資の支援策などを打ち出し、金融取引や投資の活動拠点となり、世界・アジアの国際金融ハブとしての国際金融都市を目指している。

しかし、英国のシンクタンクなどが公表した国際金融センターランキングでは、東京は世界で第4位に甘んじており、税率の高さや英語などの言葉の壁による暮らしにくさなど、これまでの課題があらためて指摘されている。

菅総理が就任し、政府の「国際金融都市構想」の実現に向け、東京のほか、大阪、福岡など各都市の競争力を通じ、金融力を高める環境を作るとしているが、東京は、過去からの歴史も含め、今後も日本経済の中心として、金融、投資環境が集積し、日本最大都市としての優位性をもって、国際金融都市として発展できる都市である。

コロナ禍で、世界の情勢が混乱する中、今こそ、政府、東京都、経済界がスクラムを組んで国際金融都市東京の底上げを図っていくことを要望します。